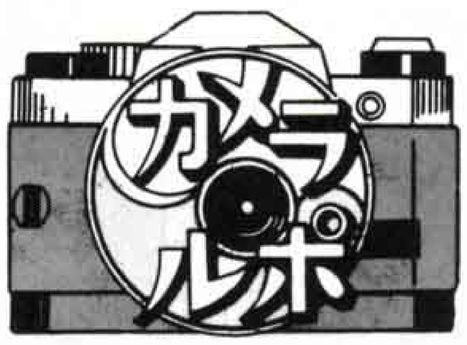

親子で楽しんだ サマーミニコンサート

クラシックやラテンリズムから光ゲンジまで、幅広い音楽を親子で楽しむ「サマー ミニ コンサート」が、七月十八日、吉原公民館で開かれました。

出演したのは市内の音楽家の皆さんで、マリンバやスチールギターなど、ふだんあまり聞くことのできない演奏もありました。参加者は、一緒に歌を歌ったり、体でリズムをとるなどして、夏の夜を楽しく過ごしました。

△電子オルガンの演奏は望月万由美さん、いろいろなリズムに子供たちはびっくり

△稲葉由利子さん(左)と辻村典枝さんの二重唱

親と子の市政教室

市の仕事っていろいろだね

親子で公共施設を見学し、市役所の仕事を勉強する「親と子の市政教室」が、七月二十五日に行われました。

参加したのは親子百人。第一清掃工場では、家庭から出たごみの処理方法を目の当たりにし、「ごみはしっかり出さなきゃね」と親子で話し合う姿が見られました。

△中央消防署では、はしご車を見学

老人クラブゲートボール大会

日ごろの腕前を競う

▷第一関門は一番ゲート。さて……

市老人クラブ連合会主催のゲートボール大会が、7月16日、岩松のかりがね公園で行われました。試合には、各地区の代表35チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

渡辺市長の管内行政視察

110ヵ所に出向く

渡辺市長が直接現場に出かけ、市民の皆さんの生の声をお伺いする管内行政視察が、7月10日から4日間行われました。渡辺市長は、道路や河川、下水道など市内110ヵ所を精力的に視察しました。

▽各所で地元の皆さんの声を聞きました

水害から市民を守る水防団

◁急流河川の流れを緩やかにする川倉工法

七月十六日(日)、富士川緑地公園で、富士市水防訓練が行われました。参加した水防団員は、約五百人。土のう作り工法や川倉工法など、各種の水防工法を実施しました。

水防工法の基本となる土のうは、重さ三十～五十キロ。スコップで手際よく袋に土を入れ、運びますが、団員の皆さんは、汗びっしょりになりながら奮闘していました。

◁簡単なように見えますが、なかなか難しい土のう積み

飛んだ飛んだ アイデア ヒコーキ

7月15日(土)、鷹岡公民館で「アイデアヒコーキ」づくりが開かれました。この飛行機は、5ミリ角のヒノキ棒に色画用紙で思い思いの羽根をつけ、ゴム動力で飛ぶもの。できあがった飛行機は飛びすぎて、屋根にのったり木にひっかかったりで、子供たちは大騒ぎでした。

▽「それ！」と上げましたが……

◁つくるには約一時間半かかりました